

三次市教育委員会会議録

1 日 時 令和 6 年 11 月 12 日（火）

開会 15 時 00 分

閉会 16 時 10 分

2 会 場 三次市役所本館 6 階 602 会議室

3 出席委員 教 育 長 迫 田 隆 範
委 員 小 根 森 直 子
委 員 深 水 顕 真
委 員 井 岡 直 美

4 出席職員 教 育 部 長 宮 脇 有 子
教 育 部 次 長 豊 田 庄 吾
教育企画課長 渡 部 真 二
学校教育課長 藤 本 裕 佳 里
学校給食担当課長 小 原 謙 二
社会教育課長 山 西 正 晃
教育企画係長 今 井 雅 英
教育企画課主事 平 奈 菜 巴

5 議事日程

- (1) 議案第 31 号 三次市教育奨学基金貸付条例の一部を改正する条例案について
- (2) 議案第 32 号 三次市放課後児童クラブ設置及び管理条例の一部を改正する条例案について
- (3) 議案第 33 号 動産の買入れ契約について（三次小学校整備事業に係る事務用家具（備品）購入）
- (4) 議案第 34 号 三次市立学校職員服務規程の一部改正について
- (5) 議案第 35 号 令和 7 年度就学児等の措置について

6 協議・報告

- (1) 協議 1 令和 6 年度一般会計 12 月補正予算（案）【教育費関係】について
- (2) 報告 1 三次市教育政策研究チーム設置要綱の制定について

教育企画課長 ただいまから教育委員会会議を開催する。教育長の報告をお願いします。

迫田教育長 前回の教育委員会会議以降の状況等について、4 点報告する。

1 点目は、市町教育委員会教育委員研修会についてである。

10 月 30 日に広島市内で開催された、令和 6 年度市町教育委員会教育委員研修会について報告する。当日は藤井教育委員と参加した。県教育委員会の篠田智志教育長から、人の成長に教育は不可欠であり、子ども達の自己実現、生涯にわたって学び続ける力の育成のために、県と市町の教育委員会が力を合わせて取り組むことの重要性について講話があった。また、文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課長の常盤木祐一様から、初等中等教育施策と今後の教育委員会のあり方についての講演があった。研修会終了後には、県教育委員会と市町教育委員会連合会との意見交換会があり、不登校の未然防止と児童生徒への対応・支援について、グループで取組の交流等を行った。

2 点目は、小学校 150 周年記念行事についてである。

11 月 3 日に、十日市小学校及び神杉小学校で創立 150 周年記念式典や記念イベントが開催された。十日市小学校では、50 年前の創立 100 周年に埋めたタイムカプセルを取り出し、卒業された方が当時の様子を懐かしむイベント、神杉小学校では、現在の在校児童がタイプカプセルを埋めるイベントなど、両校とも工夫した記念行事で多くの参加者にぎわった。

3 点目は、「サングリーン 03 クラブ」からの中学校生徒活動支援についてである。

協同組合サングリーン様から、市内 12 中学校の部活動の活動支援として 474,164 円を寄附していただいた。12 月議会に補正予算案として提案する予定である。

4 点目は、美術館関係についてである。

奥田元宋・小由女美術館では、自然の姿の観察を通して描く昆虫や植物のリアルな細密画で知られる熊田千佳慕の世界を紹介した企画展「熊田千佳慕の世界展―愛するからこそ美しい―」を来年1月13日まで開催している。三良坂平和美術館では、段ボールを活用した参加体験型の企画展「ダンボールワンダーランドーなんでもかんでもダンボールー」を11月24日まで開催している。あーとあい・きさでは、第20回広島日展会総合小品展を12月20日まで開催している。また、辻村寿三郎人形館の後期企画展に合わせて、2階の歴史民俗資料館では、現在、整備基本計画を策定中の史跡「寺町廃寺跡」の展示を令和7年3月30日まで行っている。

それぞれ、ご鑑賞いただければ幸いである。

以上、教育長報告とする。

教育企画課長 本日の会議は藤井委員がご欠席だが、教育長及び委員の過半数の出席があるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により本教育委員会会議が成立していることを確認する。それでは、以降の進行を教育長にお願いする。

迫田教育長 これから議事に移る。議案第31号及び議案第32号、議案第33号については市議会定例会へ提出する議案に関わることで、議案第35号については人事案件、協議1については予算に関わる案件のため、公開になじまないものとする。ついては、三次市教育委員会会議規則第14条第1項の規定により、議案第31号及び議案第32号、議案第33号、議案第35号、協議1については非公開が適当と考えるがいかがか。

委員一同 ―異議なし―

議案第31号 三次市教育奨学基金貸付条例の一部を改正する条例案について
(市議会定例会へ提出する議案に関する案件のため非公開)

議案第32号 三次市放課後児童クラブ設置及び管理条例の一部を改正する条例案について
(市議会定例会へ提出する議案に関する案件のため非公開)

議案第 33 号 動産の買入れ契約について（三次小学校整備事業に係る事務用家具（備品）購入）

（市議会定例会へ提出する議案に関する案件のため非公開）

迫田教育長 続いて、議案第 34 号について事務局の説明を求める。

学校教育課長 ー議案第 34 号資料に沿って説明ー
以上、説明とする。

迫田教育長 質問、意見等あればお願いします。

委員一同 ー質疑なしー

迫田教育長 それでは、議案第 34 号についてはよろしいか。

委員一同 ー異議なしー

議案第 35 号 令和 7 年度就学児等の措置について
（人事に係る案件のため非公開）

協議 1 令和 6 年度一般会計 12 月補正予算（案）【教育費関係】について
（予算に係る案件のため非公開）

迫田教育長 続いて、報告 1 について事務局の説明を求める。

教育部次長 ー報告 1 資料に沿って説明ー
以上、説明とする。

迫田教育長 質問、意見等あればお願いします。

小根森委員 アドバイザーは随時委嘱するのか。

教育部次長 その通りである。教育政策の内容に合わせて、その都度委嘱する。

深水委員 話は逸れるが、先日、三和で小中学校の研究授業に出席し、授業の実践を見させていただいた。その中で指導案にはない子どもたちの突発的な気づきやインスピレーションに対して先生がどう対応するかが、テーマの一つだったと感じた。後の講評会の中でも、こうした対応をすべきではないかという指導が見られ、非常に印象深かった。指導案に沿って授業を進めたいという先生の気持ちも、対話的で主体的な学びという観点では、子どもたちの気づきやインスピレーションに寄り添いた

いという気持ちも、どちらもよくわかる。それらをうまく組み合わせて授業を行うという、非常に難しく、なかなか答えの出ないことを先生方に求められている。

これはテレビゲームの概念とつながるものがあると感じた。ゲーム内ではあくまでプログラマーが作った選択肢を自分で選ぶことで、あたかも自由な行動ができる気がしているだけで、実際に仮想世界の中で自由な行動ができるわけではない。その考え方を授業でも生かすことができるのではないかと考えた。1つのアイディアとして、担任が持つ様々な選択肢の中から子どもが自由に選択する形の考え方もできるのではないか。実際に、一度ゲームの製作者の方の話が聞いてみたいし、先生方にも聞いていただきたいと感じた。

迫田教育長 幅広い発想や、今までの知見の中の限られたものよりも、少し発想飛ばしていくことで、これからのあり方を考えていくうえでのヒントとなると思う。

深水委員 せっかく新しいことをするならば、大学の先生だけではない選択肢や色々な可能性を探っていただきたい。

迫田教育長 その他なければ、報告1についてはよろしいか。

委員一同 一了承一

迫田教育長 これをもって本日の会議を終了する。

終了時間 16時10分